

質問1 教科書やWeb上に載っているメソッドの定義の読み方が分かりません

回答

実際に例を用いて説明します。次は、Mathクラスのcos()メソッドの定義です。

```
cos
```

```
public static double cos(double a)
```

指定された角度の余弦（コサイン）を返します。特例として、
* 引数が NaN または無限大の場合、結果は NaN になります。

パラメータ:

a - ラジアンで表した角度

戻り値:

引数の余弦（コサイン）

※教科書には簡略して書かれていますが、google で Java Math などのキーワードで検索をするとサンマクロシステムズ社のホームページ上で公開されている上記のような詳細な定義が見つかります。

皆さんが自身のコードにメソッドを宣言するときと同様の形式で書かれています。順番に見ていくと、

public	アクセス制限なし
static	クラスメソッド
double cos(double a)	戻り値の型 double
	メソッドの名前 cos
	引数（パラメータ）の型 double

と分かります。

続いて、メソッドの機能と引数、戻り値の意味が文章で書かれています。

引数（パラメータ）	a - ラジアンで表した角度
戻り値	引数の余弦（コサイン）

ここで、各引数と戻り値の意味と単位が記述されます。この場合、引数の単位は、度ではなくラジアンである必要があることが分かります。

実際に、使用するときは、

```
double rad=90 * 3.141592 /180;  
double c=Math.cos(rad);
```

のように記述すればよい。